



佐野中通信

ひたちなか市立佐野中学校
令和6年度学校だより
No.1 4月第1号
令和6年4月8日(月)

燦々照今 よりよき今をともに創らん

令和6年度が始まりました!!

新年度になりました。あさっての4月10日(水)に新1年生が入学してくると、令和6年度は、生徒数669人の学校になります。この内訳は、女子330名、男子339名です。この数字を見て、どうやら今年度は「3」という数字に縁がありそうだと感じます。特に女子も男子もいずれも「33」で始まっています。女子は330名なので、33は「0」ということで、三三で物事を考えれば「〇く収まる」につながるのではないかと感じます。また、男子は339名なので、33は「39」、つまりは「ありがとう」、ひいては「感謝」につながる数だと、前向きにとらえたいと思っています。

さらに、本校の名前は「佐野中」です。この「佐野」という字をローマ字で書くと、

“SANO”

とつづることができます。つまり、「SANは3」、「Oはマル」と読むこともできるのではないのでしょうか。ということで、こじつけのように感じられるかもしれませんが、物事は前向きに、よりよく考えるようにしたいので、今年度の佐野中は、数字の「3：三」をラッキーナンバーのようにとらえて、教育活動にあたりたいと思い立った次第です。

そういう意味では、物事を三拍子で考える習慣をつけてほしいと、教職員、そして2・3年生全員に話をしました。

最後にもう一つ、今日4月8日は、令和6年になって、元日から数えて99日目です。まさに、「3×33」ということで、数字の3と33に何かの縁を感じます。

保護者の皆様、これからの一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



目指す生徒像：

今の自分を素直に見つめ、理想の実現に向けて 耕し続ける生徒

生活の柱：

☆時空人の間を照らす 時間・空間・人間の「三つの間」を大切にする。

☆あいさつの声・返事の声・歌声の「三つの声」を大切にする。

この「三つの間」と「三つの声」を「燦燦 - 燦々」と表現します。

佐野中の Key Word

燦々照今：「時と空 人の間を 燦々と 照らし続けて 輝かす今」

令和6年度 学年別生徒数

		1年生	2年生	3年生	合計
生徒数	女子	101	119	110	330
	男子	110	107	122	339
	計	211	226	232	669

令和6年度の学校経営について

今年度の学校経営方針がほぼ出来上がりました。先に書いたように、今年は「3」、特に「33」を意識して学校経営にあたります。ただし、「33」をそのまま「三三」と表現するよりも、少し手を加えて「燦燦」と表現することにします。

「燦々」とは、「明るく、きらきらと光り輝く」といった意味があります。今年度の佐野中の生徒みんなが、そして一人ひとりが、様々な舞台でこれまでよりもさらに煌めくように、と願いを込めた言葉です。

この下と、中央下部に主な方針を記載しますので、御一読いただけますと幸いです。

基本理念：照今 - よりよき今をともに創らん

▶『『今』を大切にしよう』という意味を込めた言葉です。

昨年度の「衆思を集めて群力を宣ぶ」と「人を大切にする」の二つを一つにまとめました。

教育目標：郷土の伝統を受け継いで、その真のよさを後世に伝えることのできる生徒を育てる

▶広く言えば日本のよさを、身近なところでは佐野中のよさを後輩へと受け継げるようにしたいです。そうすることがよりよい人づくり、よりよい学校づくりにつながると考えています。